CT造影剤使用説明書および同意書

【問診票】

1.	過去に造影剤を使用した検査を受けたことはありますか？	はい	いいえ
2.	その時に副作用はありましたか？	はい	いいえ
3.	気管支喘息はありますか？	はい	いいえ
4.	心臓または糖尿病のお薬を服用していますか？	はい	いいえ
5.	今までに薬や食物でアレルギーが出たことはありますか？	はい	いいえ
6.	両親、兄弟にアレルギーの出やすい人はいますか？	はい	いいえ
7.	腎臓が悪いと言われたことがありますか？	はい	いいえ
8.	甲状腺か悪いと言われたことがありますか？	はい	いいえ
9.	現在妊娠している可能性がありますか？	はい	いいえ

はいと答えた方　→　現在妊娠　　か月

【使用目的】

今回実施するCT検査では、より詳しい情報を得るために造影剤を使用します。

【使用方法】

造影剤は、血管（静脈）内に注入します。造影剤を注入する際には熱い感じがしますが一時的であり、心配はいりません。

【副作用】

最近の造影剤は改良されてきたので、副作用の頻度(3%)は低下し、その程度もより軽度になってきていますが、時としては以下のような症状の出ることがあります。造影剤を使用した直後から症状の出る場合が大半ですが、まれに24時間以上経過してから症状の出る場合もあります。

1） 過敏症状 ： **かゆみ・皮膚が赤くなる・ぶつぶつが出る・気分が悪くなる・吐き戻し・腹痛・血圧の低下・動悸・脈の乱れ・血管の痛み**
2） 神経系　： **頭痛・ふらつき・めまい**
3） その他　： **呼吸困難などがみられることがありますが、ごくまれ（0.004%）です。**

【副作用に対する対応】

副作用は、大半の方が軽度で、経過観察だけで改善されますが、症状によっては、お薬を注射する事があります。また、重篤な場合は、入院の上、特別な治療を必要とすることもあります。

【造影剤の血管外へのもれについて】

造影CT検査では自動注入器を使用し造影剤を血管（静脈）内に注射します。
まれに(0.5～1%)造影剤が血管の外にもれる場合があります。症状の程度は様々ですが、皮膚のは痛み、熱感、しびれ、などが場合によれ2、3週間続くことがあり、治療を必要とする場合があります。

【その他】

検査の進行状況により予定時間どおりにできない場合があります。予めご了承ください。
緊急を要する場合や、当日検査（病態に応じ）の場合は、検査前の承諾となります。

同　意　書

院長　殿

私は、検査説明を受け、十分理解しましたので、その実施について同意いたします。
また、検査中に緊急または予測外の処置を　する必要性が生じた場合に、適宜処置される事について同意いたします。

平成　　年　　月　　日　　患者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞

同意者（署名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞
（患者との続柄　：　　）

東京曳舟病院